

〈 基調講演 〉

『 レモンさんのビタミントーク！

～慈しみの愛言葉！ We are シンセキ！～ 』

ラジオ DJ レモンさん (山本 シュウさん)

講演概要

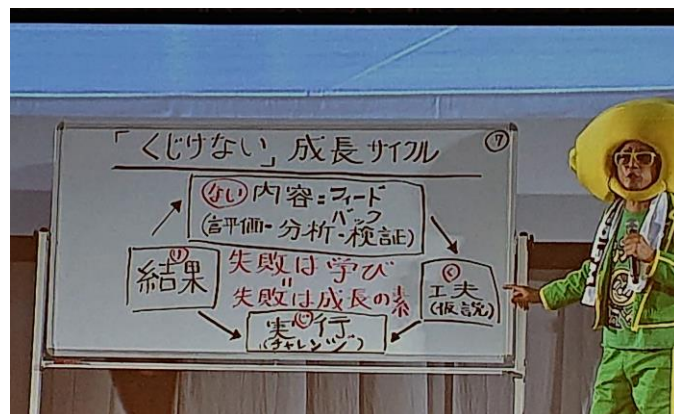
時代は、“第二の明治維新” 真っ只中！だから、叩き合い、迷い、孤独が増えています。レモンさんの合言葉は“We are シンセキ！”その思いはズバリ！

「あなたの命は、あなただけのものじゃない！」ということ！

遠慮なく“助けて～！”と叫んでいい“権利”それが“人権”！

あなたは、あなたのまま“で”いい！以上にあなたのまま“が”いい！と言える時代なんです！

これからの流れの方向や、具体的に明日から出来そうな行動、本当のコミュニケーションの形、捉え方、練習の仕方など、仲間同士、シンセキ同士のように、楽しくハッピーな時間を共有しながらお届けします！



レモンの被り物をしたレモンさんは、そのキャラクターで娘さんが通う小学校の PTA 会長を 5 年間勤めたそうです。更に こども電話相談室、エイズの啓発、献血推進、被災地支援活動、大阪大学講師など、自称「お節介なシンセキのオバチャン」として、後援会などいろいろなお節介をしに全国を飛び回っているそうです。

レモンさんは、スポーツメンタルコーチングの講演会などもなさっていらそうで、昨今の各スポーツ協会のお話などもおろまぜながら、15のボードで分かりやすくご講演頂きました。

思春期の子どもとの向き合い方、PTA改革など、すぐに実践してみたいと思うことがたくさんありました。

中でも、とても印象深かったのは、子ども、親、先生、コーチ『誰も悪くない!』私達昭和の人間には《昭和の愛しい(IC)チップ》が埋め込まれているのだそう。

《昭和の愛しい(IC)チップ》

- ・すぐ感情的になる
- ・すぐダメ出しする
- ・人の話を聴かない
- ・すぐ悪者を作る
- ・絶対自分が正しい
- ・すぐ戦闘モード
- ・極端
- ・相対評価
- ・上から目線
- ・男尊女卑

心当たりのある項目ばかりでした。その為に、昭和の自分と思春期の子どもがぶつかるのも、仕方ない事、『誰も悪くない!』そう言ってもらってなんだか気が楽になった様に思いました。

やり方が分からないだけ。『誰も悪くない!』

とてもたくさんのお気づきを頂けたと思います。

私もPTAに携わっているものとして、今後その気づきを生かして行きたいと感じました。

《PTA改革の5個直す》

- ・㊦ → 合理化 (ムダを省く)
- ・㊧ → 効率化 (最小エネルギーで最高のパフォーマンス)
- ・㊨ → 長屋化 (力を合わせる・1人の負担を減らす)
- ・㊩ → おおらか (怒らない・冷静に・優しく)
- ・㊪ → スマイル (楽しくする)